

第2回 高砂市成年後見制度地域連携ネットワーク協議会議事録【概要】

日時：令和4年11月28日（月）午後2時～

場所：ユーアイ帆っとセンター2階 交流スペース7

1 開 会

- (1) 会長挨拶
- (2) 新任委員紹介

2 議 題

- (1) 各機関の取組実績について
- (2) 高砂市成年後見制度利用促進基本計画の加筆・修正について
- (3) 成年後見センターの進捗状況について
- (4) その他

3 閉 会

2 議 題

(1) 各機関の取組実績について

○高砂市（中核機関）

- ・市ホームページに成年後見制度の紹介ページを作成
- ・相談会の開催について市ホームページでの周知
- ・相談会の開催について広報たかさご11月号への掲載
- ・相談会案内チラシの作成

- ・高砂市まちづくり出前講座メニューへの成年後見制度追加

- ・専門職バンクとの連携による相談支援専門員向けの研修会を実施予定
令和4年12月7日（水）10：00～ 講師：司法書士 梅谷 正太氏

- ・成年後見相談会の実施
 - ・第一回 7月20日 相談件数 2件
 - ・第二回 11月25日 相談件数 3件
 - ・第三回 3月実施予定

- ・専門職バンクとの連携による個別相談への対応 3件（司法書士同行訪問による制度説明）

- ・成年後見市長申立ての支援と成年後見制度の利用助成の推進
 - 市長申立件数 10件
 - 報酬助成決定件数 25件

○兵庫県弁護士会

- ・ 弁護士電話法律相談の実施
- ・ 後見人としての弁護士の推薦
- ・ 各自治体の会議体に対する委員としての弁護士の派遣
- ・ 研修講師としての弁護士の派遣
- ・ 権利擁護に関する専門職チームへの弁護士の派遣
- ・ ホームロイヤー制度の実施

○兵庫県司法書士会

- ・ 公益社団法人成年後見センターリーガルサポートにおいて一般市民向けの電話相談業務の実施
- ・ 成年後見制度相談会を実施
- ・ 後見人サポートの実施

○一般社団法人ばあとなあ兵庫

- ・ 加古川市成年後見センター相談会に専門職として参加
- ・ 申立支援が必要な場合における専門職への引き継ぎ
- ・ 後見人の選任を受ける。

○地域包括支援センター

- ・ 成年後見支援検討会議の実施
- ・ 権利擁護講演会を令和5年1月20日（金）に開催予定。

○高砂市障がい者基幹相談支援センター みんと

- ・ 成年後見支援検討会議において1件のケースを検討
- ・ 相談員に向けて成年後見支援検討会議の周知と協議内容のフィードバックを実施

○介護支援専門員協会 高砂支部

- ・ 後見制度が必要な対象者がいる場合に包括へ連絡

○高砂市社会福祉協議会

- ・ 日常生活自立支援事業を通じ、必要とする方に対して成年後見制度の利用へ繋げる。

○高砂市民生委員・児童委員協議会

- ・ 成年後見制度に関する相談を受けた際は、高砂市地域福祉課、高砂市社会福祉協議会へ繋ぐ。

○神戸家庭裁判所（オブザーバー）

- ・ 利用促進基本計画を進めるにあたっての行政との連携強化
- ・ 制度報酬に関する協議

○各機関の取組を共有することで、お互いの障害を無くしてそれぞれの負担を無くしていくことが大切

(2) 高砂市成年後見制度利用促進基本計画の加筆・修正について

○第4章 具体的な施策・取り組みの展開 3. 中核機関設置による支援体制の構築・充実に、7) 任意後見制度の利用促進を追加する事務局案が、全会一致で承認された。

(3) 成年後見センターの進捗状況について

○年度ごとに取り組むべき事項について高砂市と社協が協議を進めており、計画の進捗管理と評価にも活用できるのではと考えている。

○中核機関（市の成年後見制度相談窓口）に直接相談が入ることはあるのか

⇒あるが、成年後見制度だけではなく、各種福祉サービスの利用も含めた検討が必要なケースが多く、中核機関に対して成年後見制度の利用だけで解決する相談が入ることは少ない状況である。

○成年後見制度の利用を検討する必要があるケースに関しては、社協に相談するという流れがある。実際、社協に相談すれば中核機関にも繋がる仕組みが構築されていて、とても良いことだと思う。ハード面の整備もさることながら、人材の面が一番大事である。お互いに協力しながら取り組んでいきたい。

(3) その他

○あくまで要望として神戸家庭裁判所に地域連携ネットワーク協議会の委員として参加いただきたい。

⇒要望ということで引き取らせていただく。

○来年度の高砂市成年後見制度地域連携ネットワーク協議会は令和5年4月末頃を予定しており、詳細が決まり次第、連絡させていただく。